



会社紹介資料

2024.12

会社概要

会社名 Theoria technologies株式会社 (テオリア テクノロジーズ)

所在地 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント 17F

代表者 内藤 景介

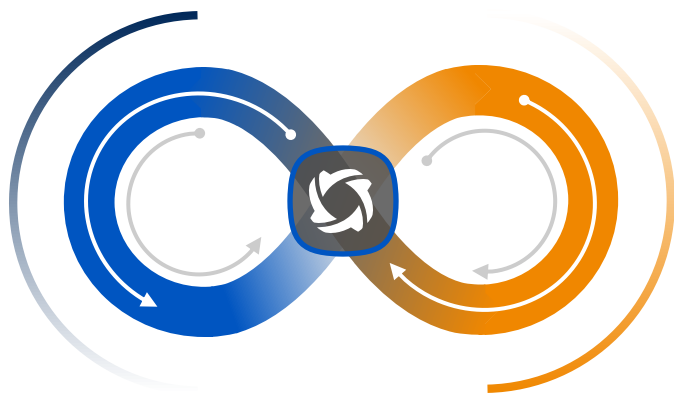
事業内容 医療・健康に関するデータを活用したサービス
その他ヘルスケア関連サービスの提供

資本金 3億5千万円 (株式会社エーザイ 100%子会社)

設立日 2023年9月4日

認知症課題解決を加速させるために設立

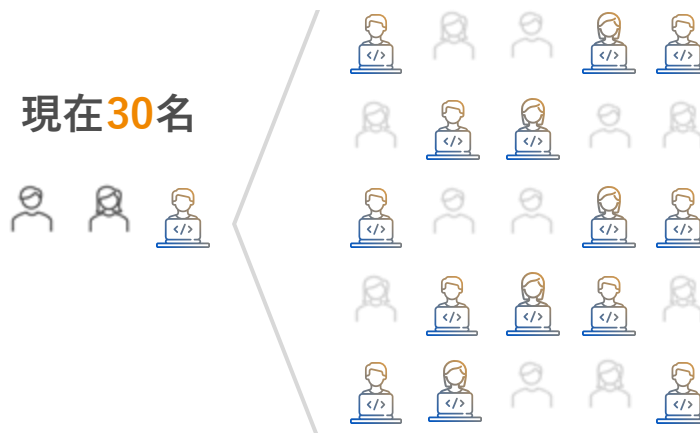
認知症プラットフォーム (PF)を構築し、自社や提携企業のソリューションを効率的により多くの人にデリバリーしていく。
エーザイネットワークで獲得したヘルスケアデータを活かすエンジニアリングで、**市場規模の大きい社会インパクトを創出。**



認知症エコシステムの中核的機能

エーザイが収集した豊富なヘルスケアデータを基に、
新たなソリューションを創出。

社員の過半数は
エンジニア採用を想定



デジタル人材の獲得を加速

デジタルプロダクトに最適なプロセスを構築。
価値創造の源泉となるエンジニアの比率は
100人規模のうち半数以上を想定。

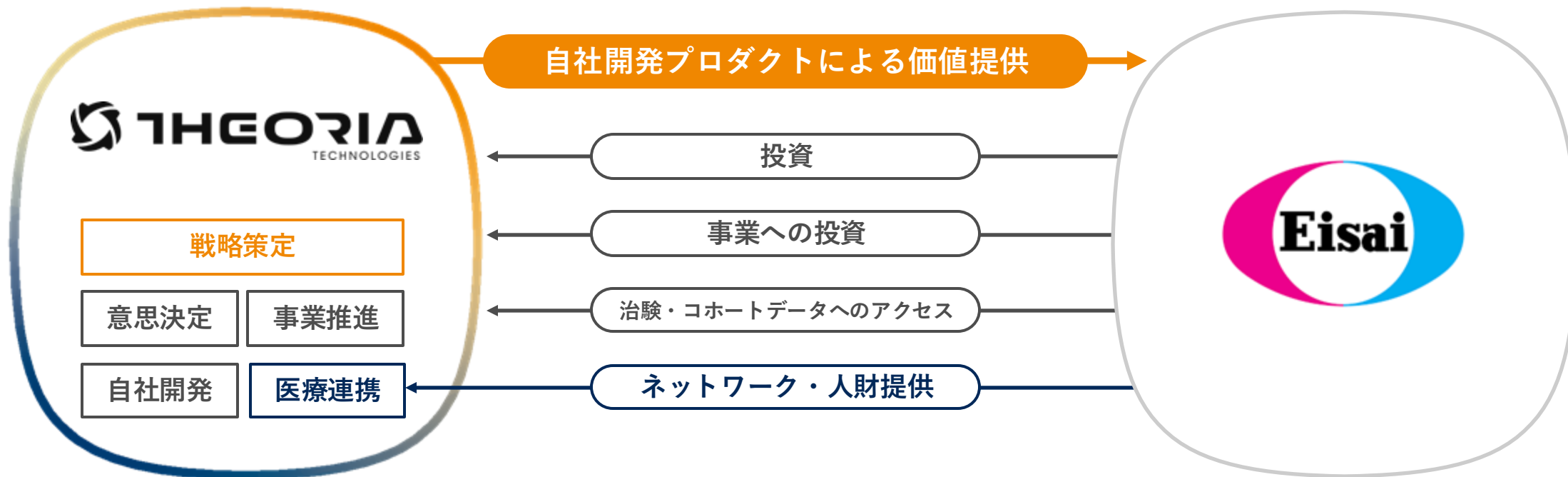


千億円規模の社会インパクト

目指すは世界有数の
ヘルスケアプラットフォームカンパニー

IT機能会社ではなく、事業会社としてエーザイと共創する。

認知症プラットフォームのコンセプトメイキングからソリューション開発、デリバリーの拡大を推進する。



「テオリア=観想」を社名に冠した想い

私たちの社名は、科学(Science)と技術(Technology)が融合し、
治療(Therapeutic)へとつながる可能性を信じる私たちのミッションの象徴です。

私たちの社名の核心にある「Theoria」は、
古代ギリシャ語で「観想」を意味します。

“感覚的知覚や行為の実践を超え、物事の本質を直観的に理解する力”

これは私たちが目指す、物事の真実を深く洞察し、
本質を理解する科学技術へのアプローチを表しています。



認知症に関わるご本人・ご家族、医師、
あらゆるステークホルダーとデータ、
技術と肩を組んで価値を創造するテオリアを、
Tの掛け合わせで表現しています。





contents

- 1 認知症課題にテクノロジーで挑む
- 2 認知症プラットフォームの構築
- 3 テオリアだからこそ実現できる理由
- 4 競合に対する強み
- 5 私たちの働き方



1

Our Mission to the Vision

認知症課題にテクノロジーで挑む



認知症との向き合い方を、 テクノロジーで変えていく。

例えば、リスクに早期に気づき、対応できる仕組みをつくる。
たとえ発症してもその人らしい暮らしを支えるサービスを届ける。

どのようなステージでも、ご本人やご家族、関わるすべての人、
ひとりひとりが自分に合った方法で認知症と向き合うことができるように。

そして、

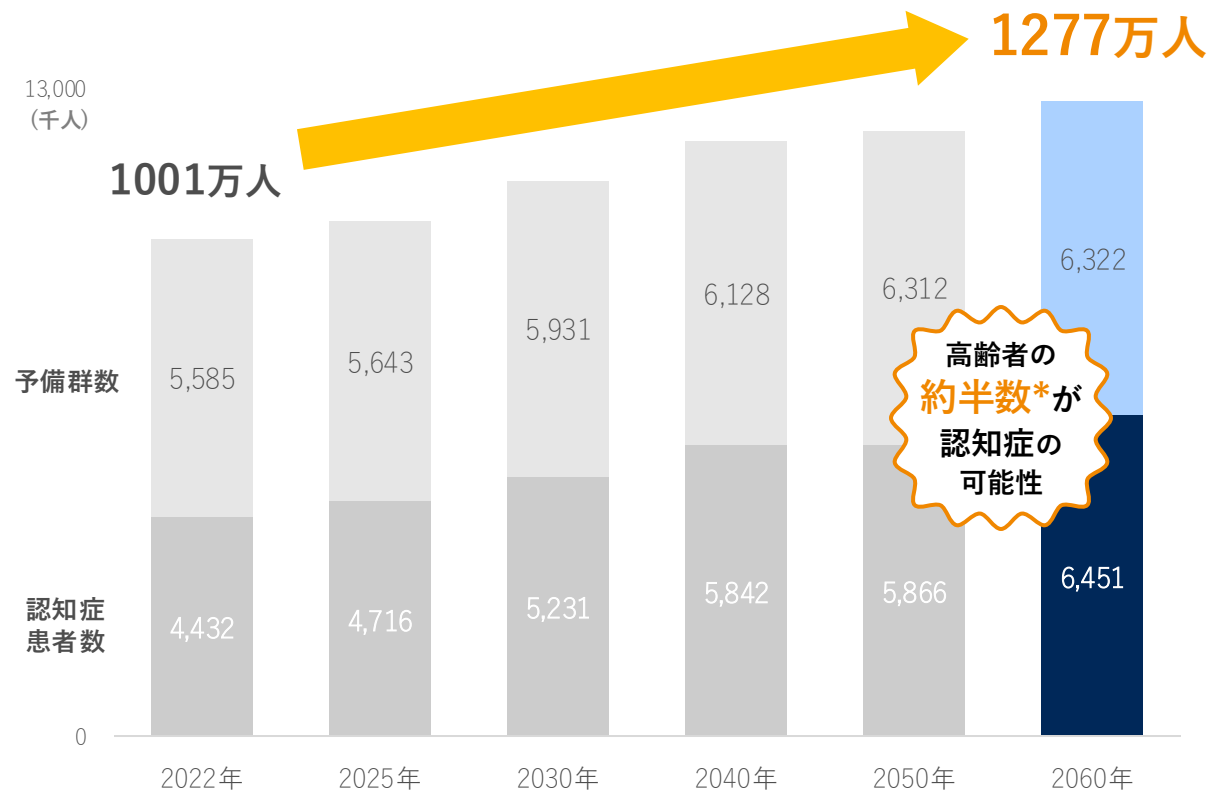
人生の最後の瞬間まで、
自分らしく"生ききる"ことができる社会を、
実現するために。



30年後、高齢者の約半数*が認知症になる可能性がある

高齢者の約半数が認知症を患う未来社会で「共生」していくには環境整備が急務。
 国外・発展途上国でも急増する認知症課題について、先進国として解決モデルをつくる。

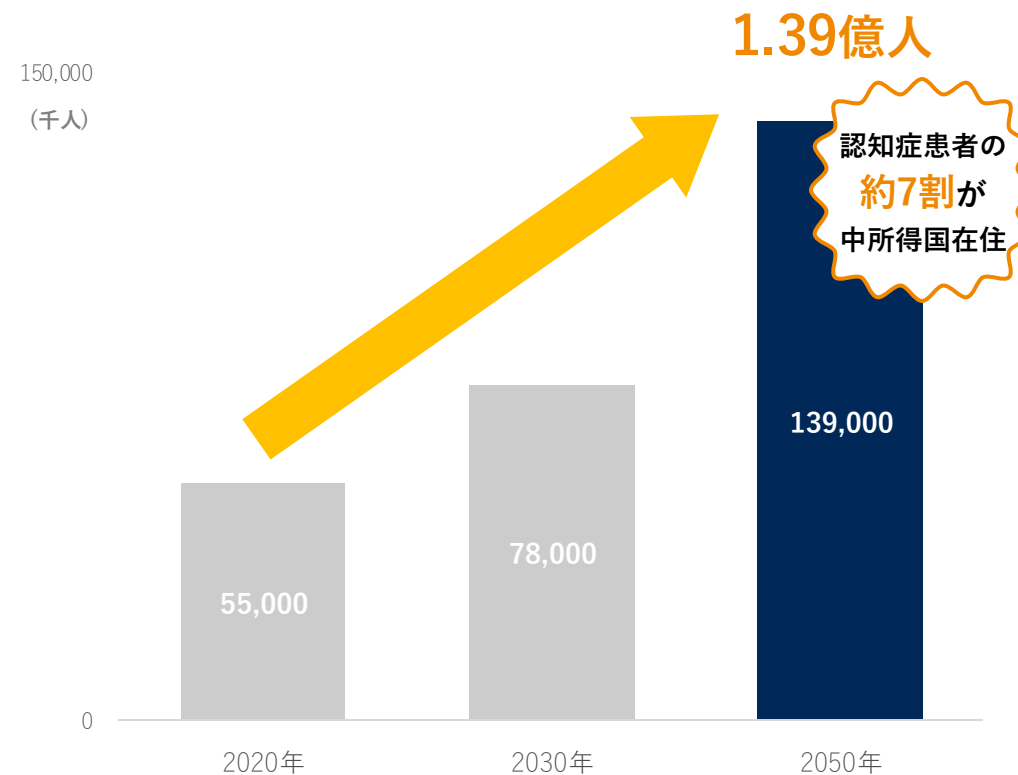
国内の認知症（*予備群含む）患者数の推移



*予備群: 認知症の前段階とされる軽度認知障害(MCI)の高齢者数

*国内では30年後の2054年に75歳以上人口がピークの約2450万人に到達予想

世界の認知症患者数の推移



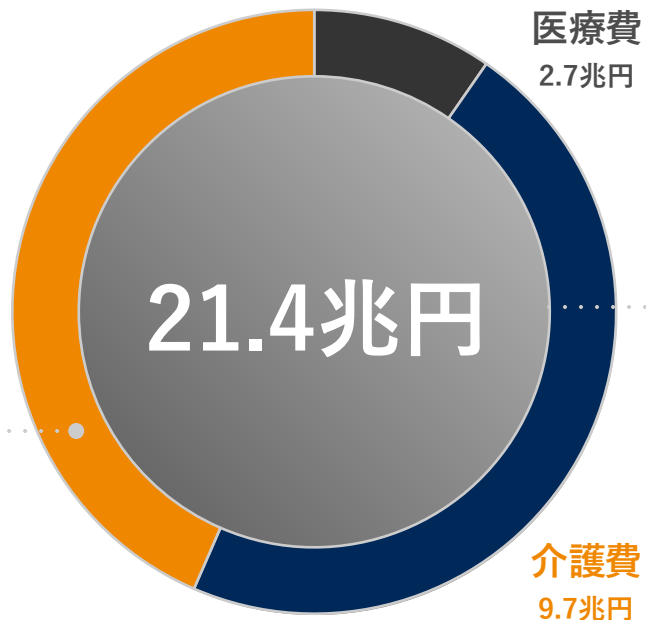
21兆円規模の社会的ケアコストを下げる新ビジネス

少子化、労働者人口不足に追い打ちをかけるご家族の介護時間（インフォーマルケアコスト）の増加。ステークホルダーへの価値提供が、時間やお金の投資先に選択肢を生む。

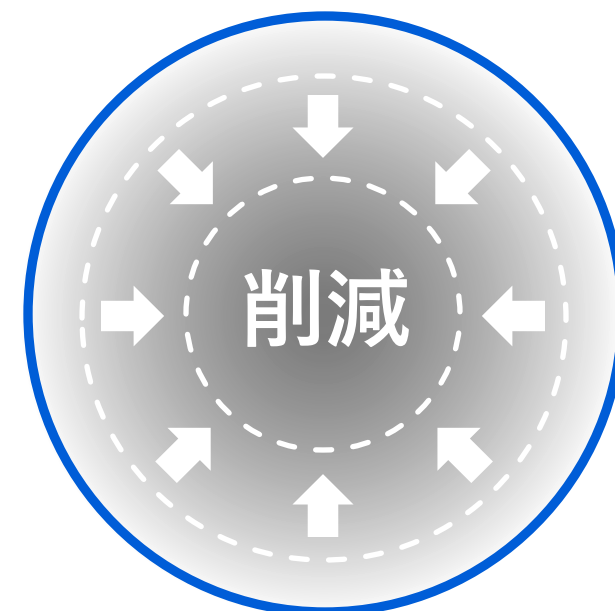
ご家族の無償介護コストは
平均年収並の負担



2030年の
社会的ケアコスト試算*



様々なソリューションを提供し
社会的ケアコストを削減する



*インフォーマルケアコスト：
ご家族等が無償で実施するケア（介護）のこと。認知症の介護者を対象とした調査でインフォーマルケア時間を推計し、それに市場で購入していたら発生していた代替費用や介護の時間を労働に充てていたら得られるであろう賃金を組み合わせて計算した介護単価をかけて推計。

*参照：https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2018/1005/shiryo_02-2.pdf / <https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/24159>

2

Our Business and Purpose

認知症プラットフォームの構築



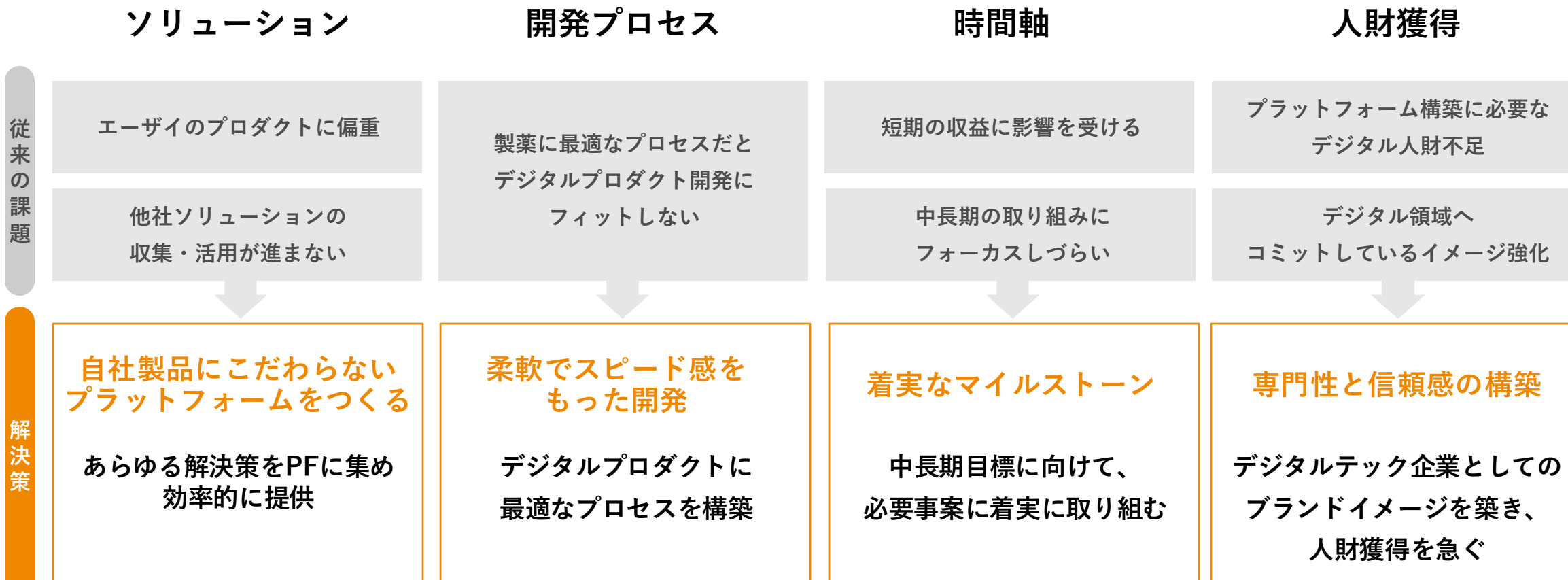
三段階の事業ステージ

数億人規模の生活者向け事業創出に向けた、認知症プラットフォームの構築。
認知症に関するリアルな生体データをデジタル活用し「自分らしく生ききるをナビゲートする」。



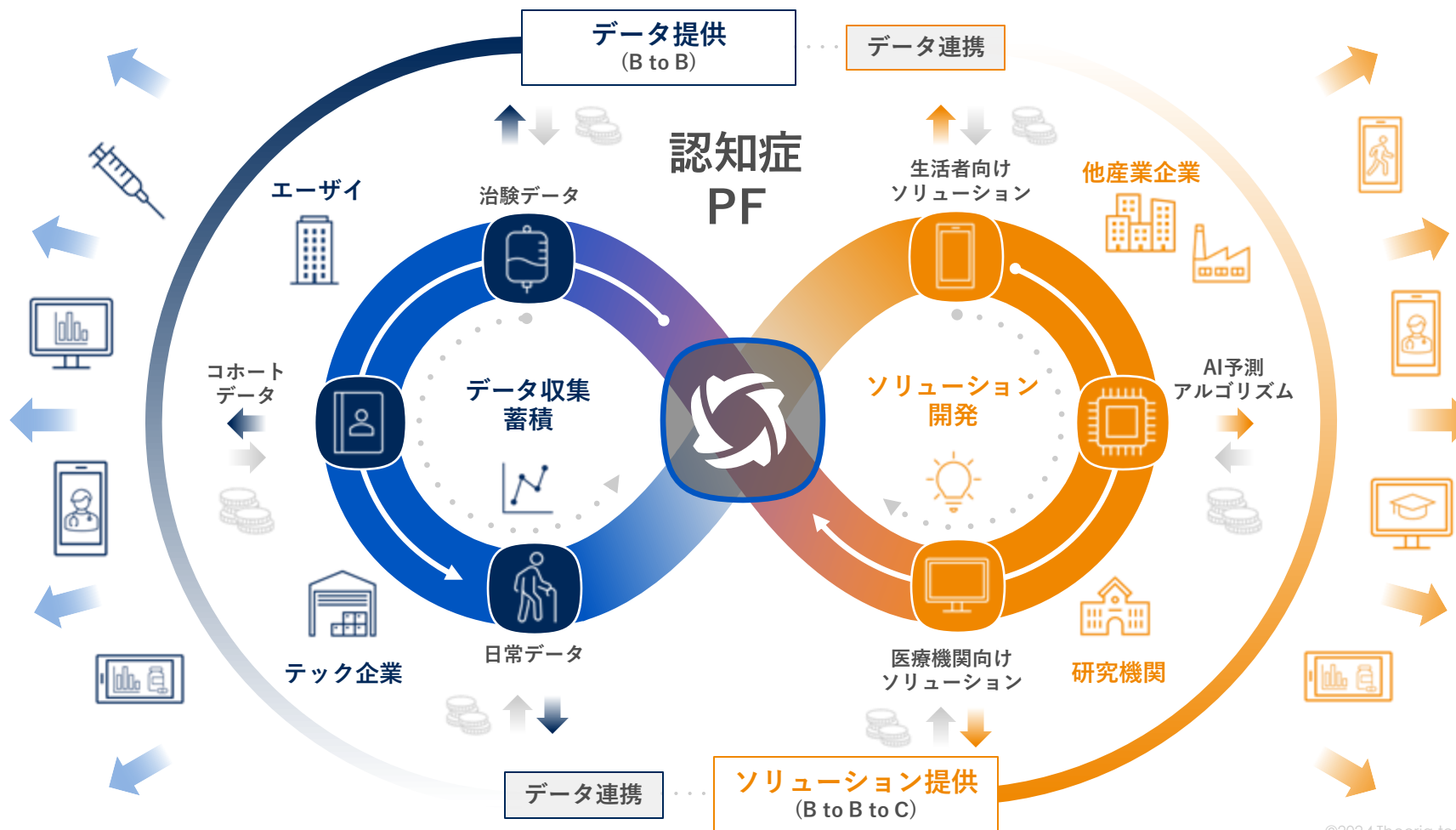
Theoriaの技術で推進できる理由

医薬品の開発・製造・販売を中心とした製薬会社の事業環境では困難も多く、投資や意思決定スピードにも課題が多い。
当社は、デジタルプロダクトの長所を存分に活かした開発/提供ができる。



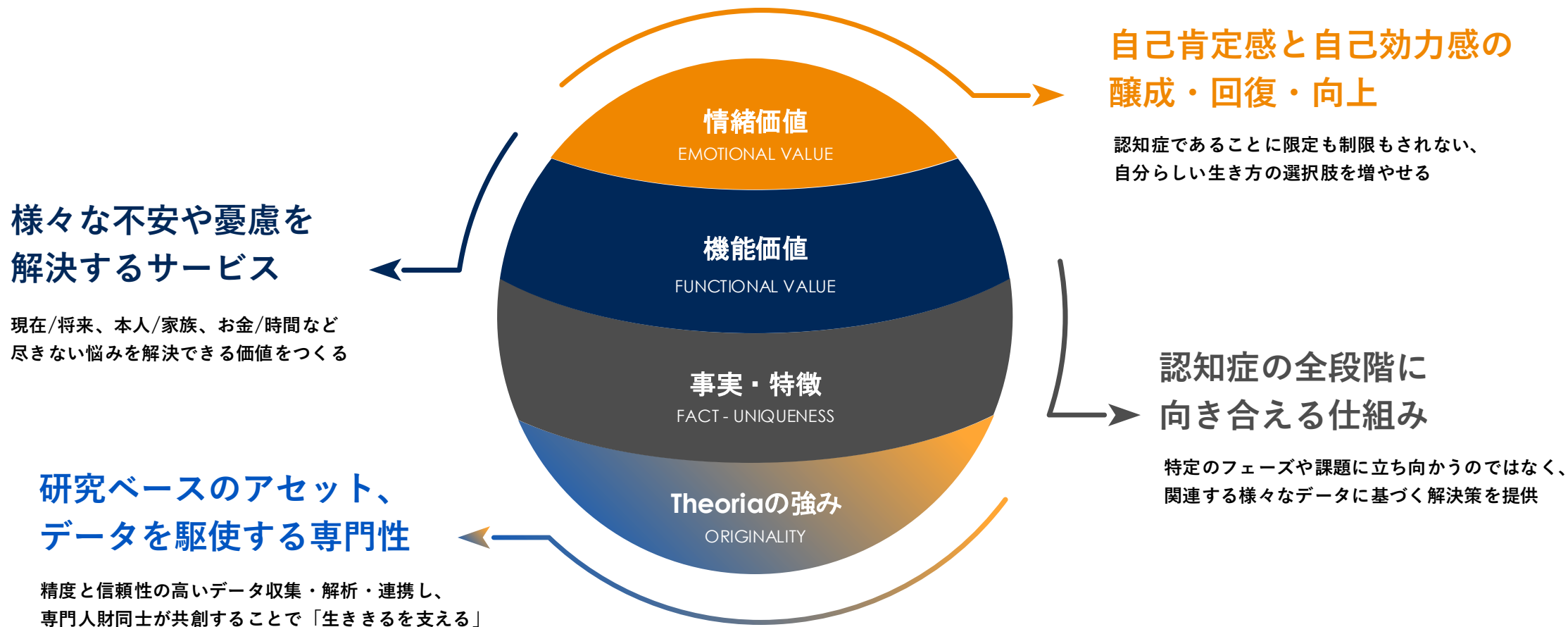
我々が構築するプラットフォームの概要

医療関係者・研究機関・他業種と連携し「共創」し、共にソリューションを届けていく循環型のシステム。
相乗効果と波及効果を生み出す中心に、我々のつくるPFが位置する。



Theoriaが提供するプラットフォームの価値創造

認知症だからと諦めず、「自己肯定感」と「自己効力感」を享受できるようにする。
不安も不満も減らすことで、認知症と向き合いやすい環境と情緒価値も提供する。



3

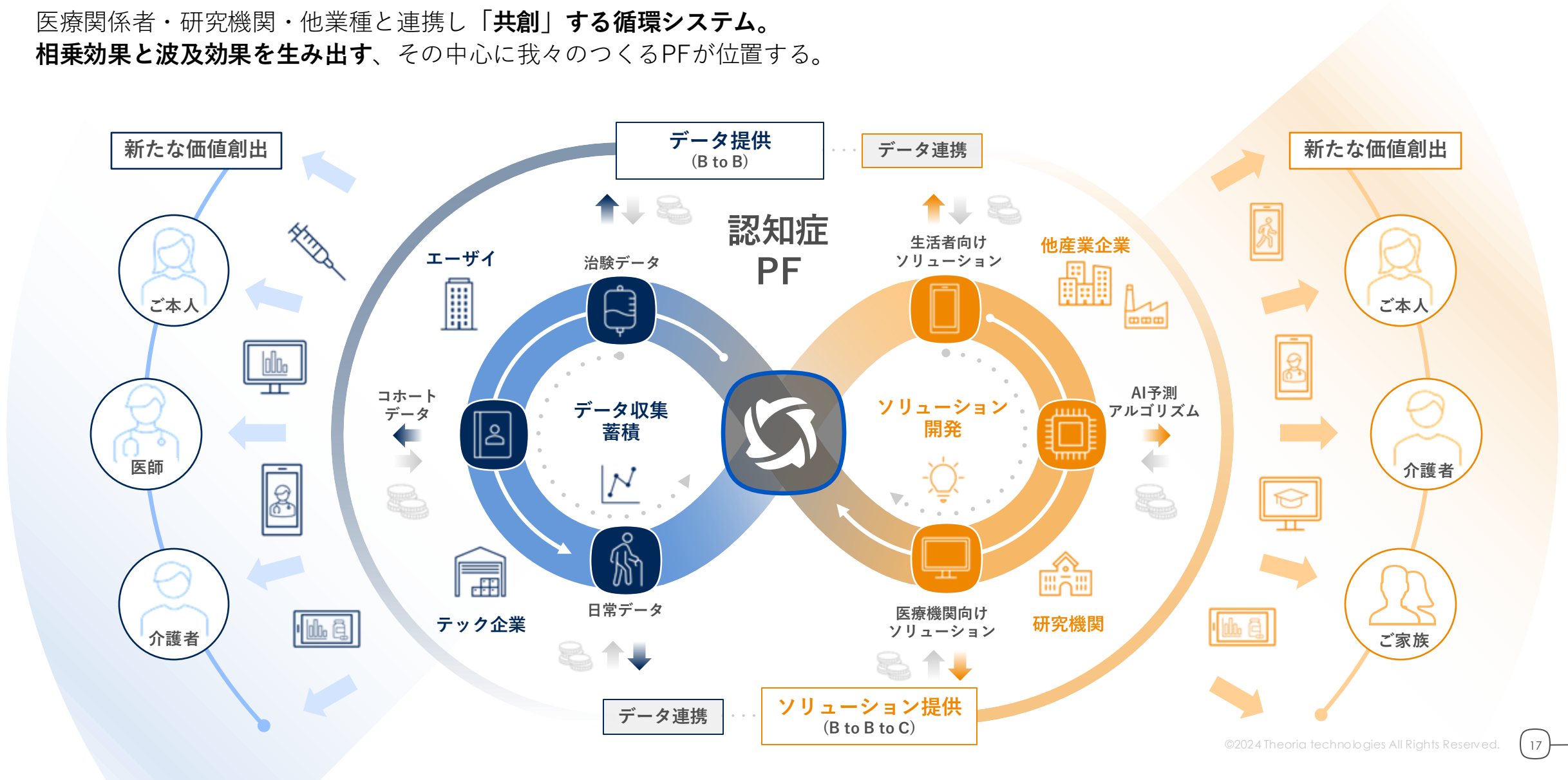
Our Strategy and Technology

テオリアだからこそ実現できる理由



認知症プラットフォームをハブとした、相互に提供する価値

医療関係者・研究機関・他業種と連携し「共創」する循環システム。
相乗効果と波及効果を生み出す、その中心に我々のつくるPFが位置する。



認知症プラットフォームにおけるアンメットニーズ

ご本人もご家族も抱えきれない課題がたくさんある。
部分的/総合的に解決策を提供できる認知症エコシステムを実現する。

	エイジング	高リスク	受診臨床診断	確定診断	治療	評価モニタリング	ケア / ソナエ
山積みの課題	加齢が原因？	ヒヤッとする瞬間	検査はどこで？	告知されるのが怖い	通院の負担	治療効果が不明	子供への負担…
	物忘れが増えた	いつ、誰に、相談？	「問題ない」が不安	何から始める？	治療の日が重い	治療方法あるの？	家族の負担に…
	将来変化する？	相談相手が不明	家族を考える	診断後の過ごし方	周囲が生活を制限	副作用が不安	世話されたくない
	人の世話は嫌だ	強い不安を持つ	この先毎日不安	自己否定をしそう	なぜ伝わらない？	いつまで続けるの？	介護費の心配
本音・希望	人生の最後まで自己認識したい	客観的に自分の状態を知りたい	自分の状態を正しく伝えたい	今の状態の原因を知りたい	いつまでも自分らしい生活	仕事を続けたい	最後まで自分らしくいたい
	人の世話は嫌だ	誰かに悩みを相談をしたい	早期に専門医を受診したい	できることは早く取組みたい	前向きに治療を続けたい	自分はまだまだ実感したい	本人が望むサポートを！
	リスクを正しく取り除きたい	私は問題ないはず	時間もお金も不安		自立支援を頼みたい	旅行も行きたい	自分らしくいてね

認知症プラットフォームにて提供する価値の拡充

認知症ケアは、本人が自身の状態を正しく認識することから始まり、
リスク発見から、発症・治療に至る全ての過程に、我々は向き合っています。



当社のサービス紹介

独自のデータとテクノロジーを活用し、個々に応じた認知症の情報提供やリスク低減の仕組みづくり、そして診療下における当事者やご家族、医療関係者の皆様の支援まで一貫して事業を展開しています。

認知症ポータルサイト



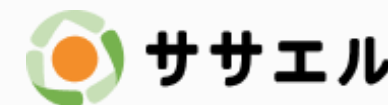
会員基盤



脳トレツール

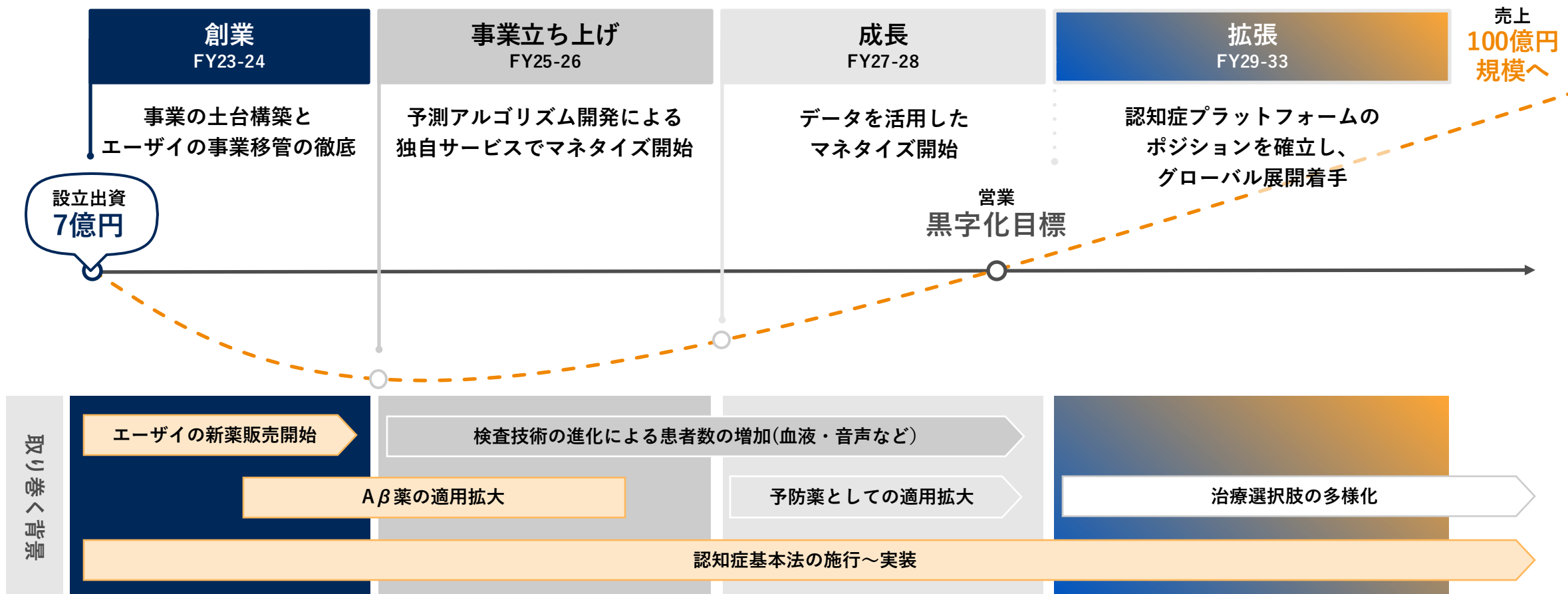


認知症診療
サポートアプリ



創業10年で描く、100億円規模の事業成長カーブ

今年はまだまだ創業期、出資を受け、**発射台づくり**の真っ只中。
営業黒字化・売上拡大を目指すため、**長い助走期間**を計画しています。



4

Our Strength

競合に対する強み



医療・製薬業界の重要関係者(KOL*)との協力体制

*Key Opinion Leaderとの接触・連携には、信頼と実績が不可欠です。
当社ではエーザイで蓄積したコネクションを最大限に活用できます。



多様なバックグラウンドの、多才な経営陣やメンバー達。

グローバル企業の事業責任者、ゲーム・自動車会社の開発者、食品会社の新規事業開発者…あらゆる領域で研鑽を積んだ“異能”なメンバーが集結しています。



取締役COO/坂田

経歴

マッキンゼー・アンド・カンパニー・ジャパンにて国内製薬メーカーの研究開発戦略立案・組織改革支援、M&A支援、海外進出戦略策定など国内外のプロジェクトに従事。2013年にバイエルクロップサイエンス株式会社に入社後、2016年にバイエルベトナム社の代表に就任。2019年からはシンガポールを拠点に、デジタル農業の新規事業開発を手掛けるコーポレートベンチャービルディングチームを立ち上げ、社内ベンチャーのインキュベーションと事業拡大を推進。2022年からは日本および韓国の事業責任者として、持続可能な農業を実現するための既存技術とデジタル技術を掛け合わせたソリューションの開発・普及に貢献。2024年7月よりTheoria technologies取締役COOに就任

得意領域

イノベーションマネジメント

入社のも機・メッセージ

先人たちが積み上げてきた研究成果を活かし、データサイエンスという新しいテクノロジーを用いてさらなる地平を切り拓くために、覚悟を持ってその使命に邁進します。



Tech Lead/秀島

経歴

ソネットエンタテインメント株式会社(現ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社)に入社。テレビ番組表サービスの開発や、スマートフォン向けゲーム開発に従事。その後、ベンチャー企業にてディープラーニング事業の立ち上げなどを行った。2017年に日産自動車株式会社に入社しAmazon Alexa向けLEAFスキルの開発などを行う。2019年にギリア株式会社に入社。サービス開発部隊の立ち上げを行い、2021年より執行役員VPoEに就任。2024年2月よりTheoria technologiesに入社。

得意領域

Webシステムのフルスタックエンジニアリング

入社のも機・メッセージ

「認知症のエコシステムを構築する」という社会的意義が大きく、また自分たちの暮らしに直結する社会課題に、デジタルの力で挑戦することにワクワクしています。これまでの経験を活かし、よりよい社会の実現に貢献できるよう尽力してまいります。



CTO/岩田

経歴

大手企業にて画像処理系の研究開発に従事し、その後、外資系ベンチャー企業で医療用の3D画像診断アプリの開発に携わる。複数のスタートアップベンチャーでは、スマートフォンやWeb開発、マネジメント業務に幅広く関わり、複数のプロジェクトリード。その後、ストリートアカデミー株式会社で取締役CTOを務め、JapanTaxi株式会社(現GO株式会社)、株式会社IRISにおいても取締役CTOとして技術組織のリーダーとしても牽引。各社での経験を経て、パイオニア株式会社にて常務執行役員CTOとして、同社の技術革新と開発組織の成長を牽引。2024年2月よりTheoria technologiesに入社。

得意領域

技術戦略の策定と実行、イノベーションの推進

入社のも機・メッセージ

社会的価値の高さと目標を達成した際の大きなインパクトに心から興奮し、この挑戦に自分の人生の時間をコミットしてチャレンジしたいと強く思いました。一人でも多くの人々の人生に希望と光をもたらすことが出来るように尽力してまいります。



PdM/田沼

経歴

学生時代は航空機、サメの研究と分野横断的に学び、総合商社へ入社。その後、fintechスタートアップに参画し、同社を買収したLINE Payでは事業戦略・マーケティングの面からサービスグロースとモバイルペイメントの普及に貢献。ベースフードではだれもが健康になれる社会インフラをつくるべく、食品プロダクトの研究開発を担いBASE BREAD®を発明。CPOとしてもR&D組織の立ち上げなどを通じて同社の事業成長、IPOに貢献した。2024年7月よりTheoria technologiesに入社。予防領域での行動変容を実現するプロダクトディスカバリーに取り組んでいる。

得意領域

事業戦略・マーケティング・R&D組織の立ち上げ・推進

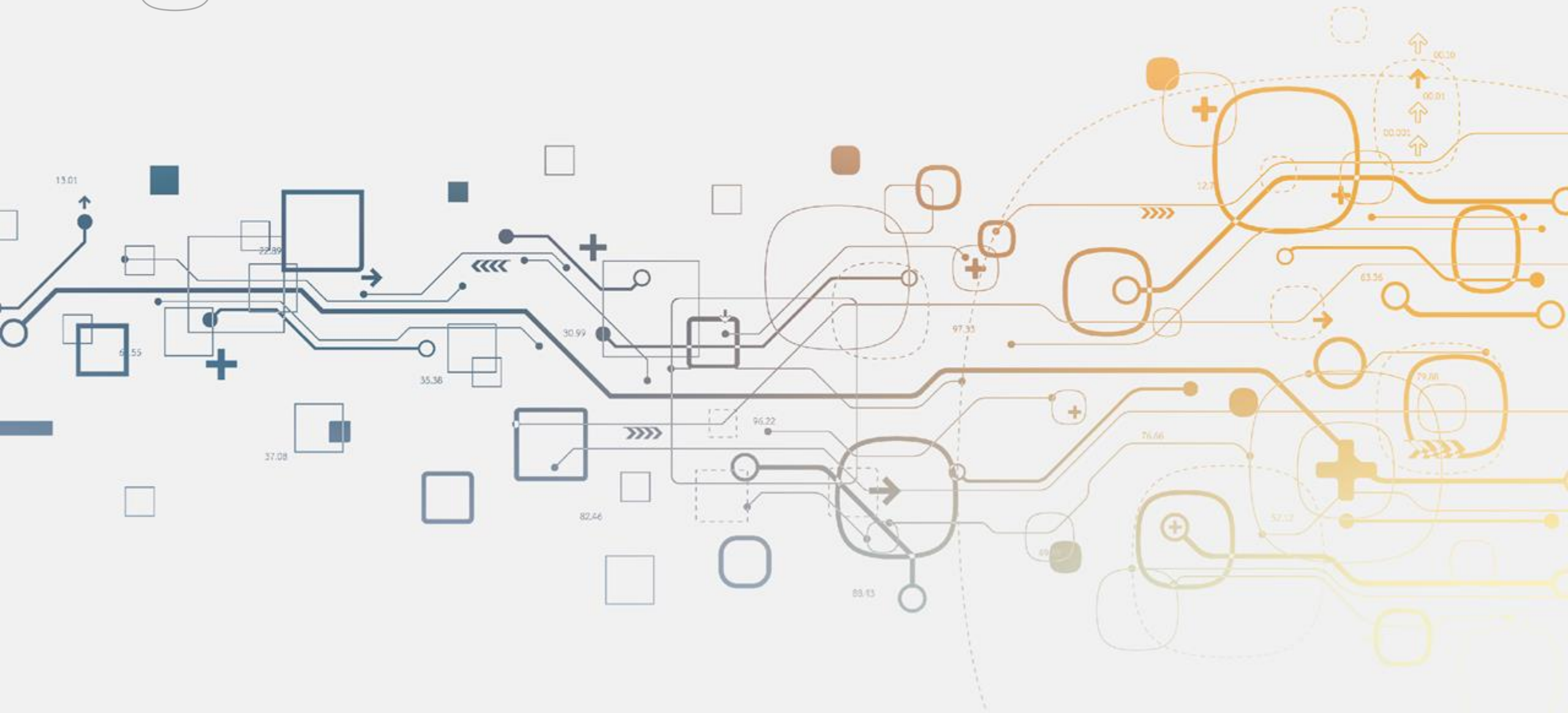
入社のも機・メッセージ

世の中には様々な課題がありますが、なんとかしたいと自分自身の感情が動くこと&本当にうまくいかかわからないことに挑戦したいと思い参画しました！多様な方々と関わりを持ちながら共創と発見、そして社会的ムーブメントを生み出していきたいです。

5

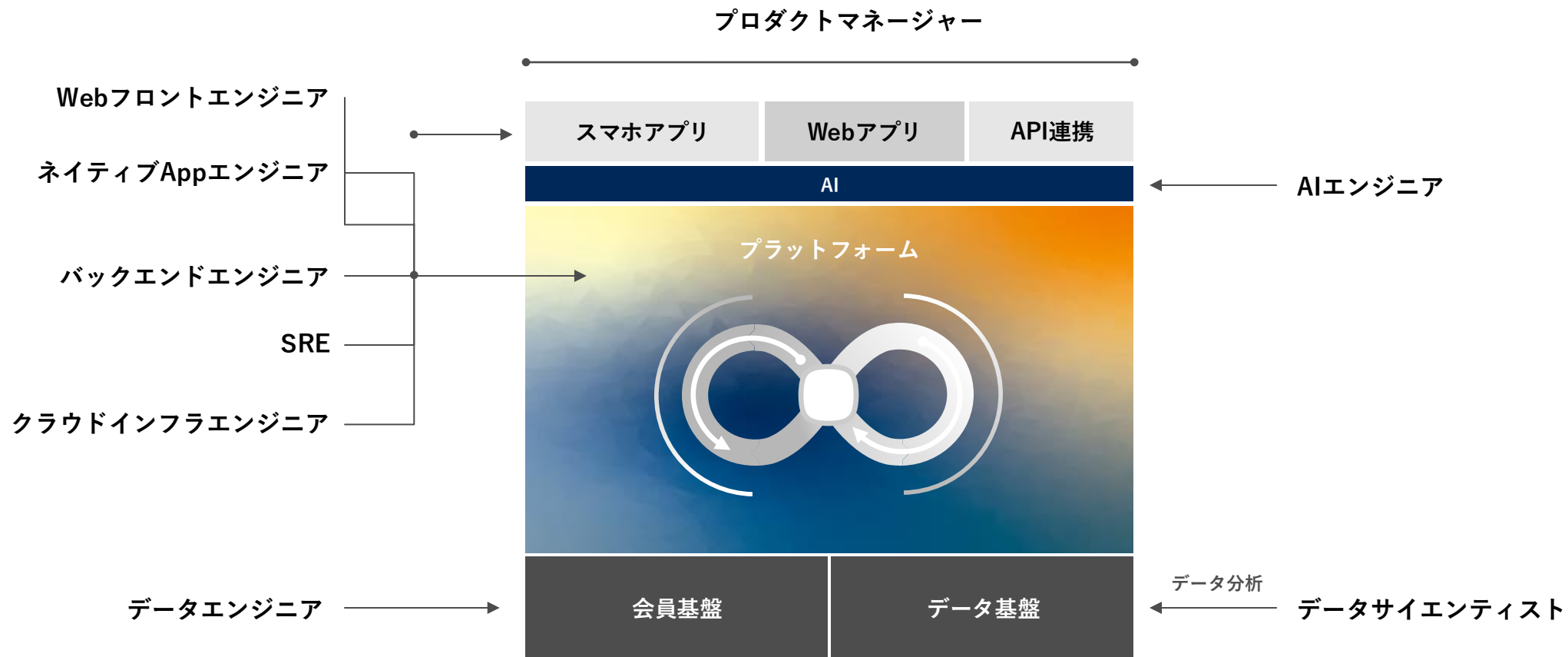
How We Work

私たちの働き方



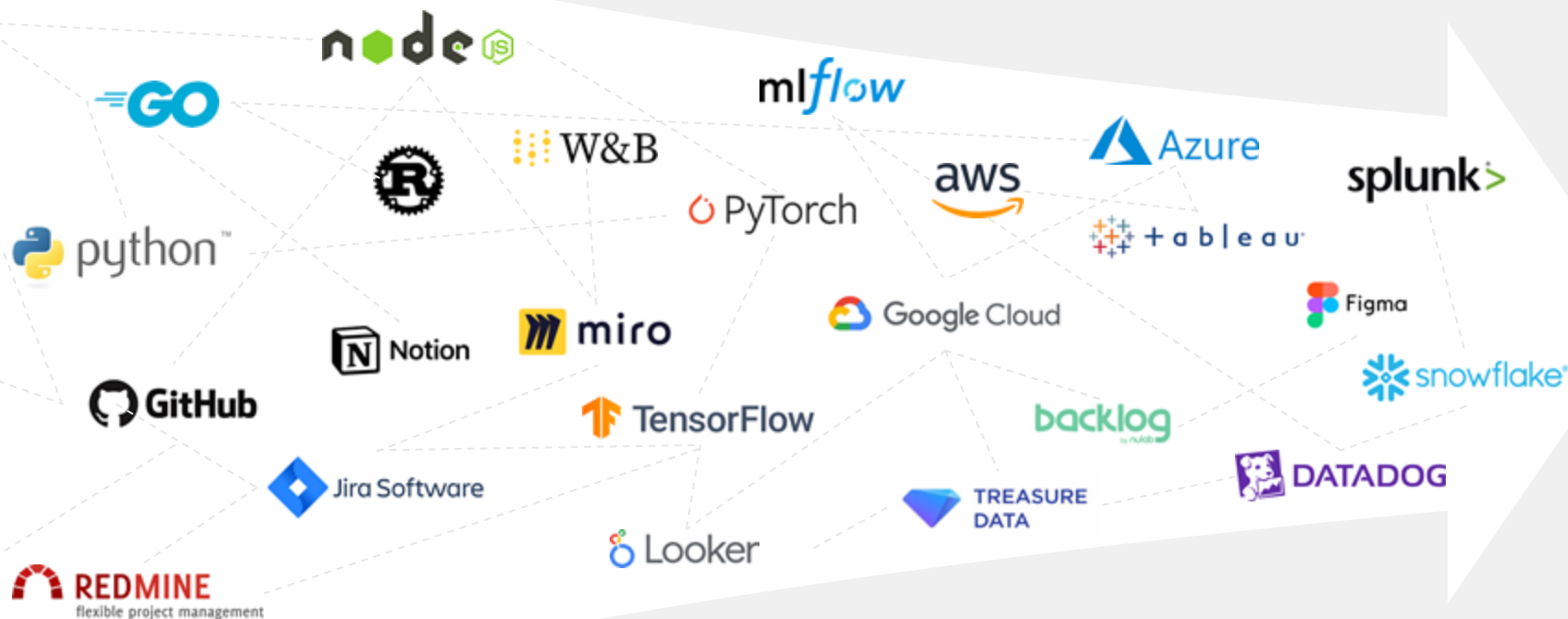
多様な技術領域の複合・横断で、認知症PF構築を実現する。

当社のエンジニアリング領域は幅広く、**全員が論理的に意思決定できる集団**を目指します。
あらゆる職種・立場のメンバー全員で責任を持ち、活躍します。



エンジニアの出せる価値を、最大化できる柔軟な環境。

適材適所・適時適切に技術を選択し、価値を創造できるエンジニアを大切にします。
特定の技術やプラットフォームに縛られないからこそ、**全員で責任を持つ**のです。



最適な技術と
最善の意思決定で
最大の価値を創出

働く環境も、とってもフレキシブル。

フルリモート、又は日比谷パークフロント内のシェアオフィスで活動します。
時間も場所もスーパーフレックスな働き方を自由に選択可能。

- オフィス

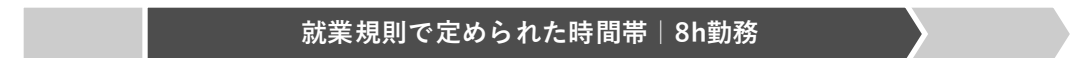


- 勤務時間

スーパーフレックス

(週に2回ほどは出社しているメンバーも多い)

従来の勤務時間制度



フレックスタイム制 | コアタイムあり



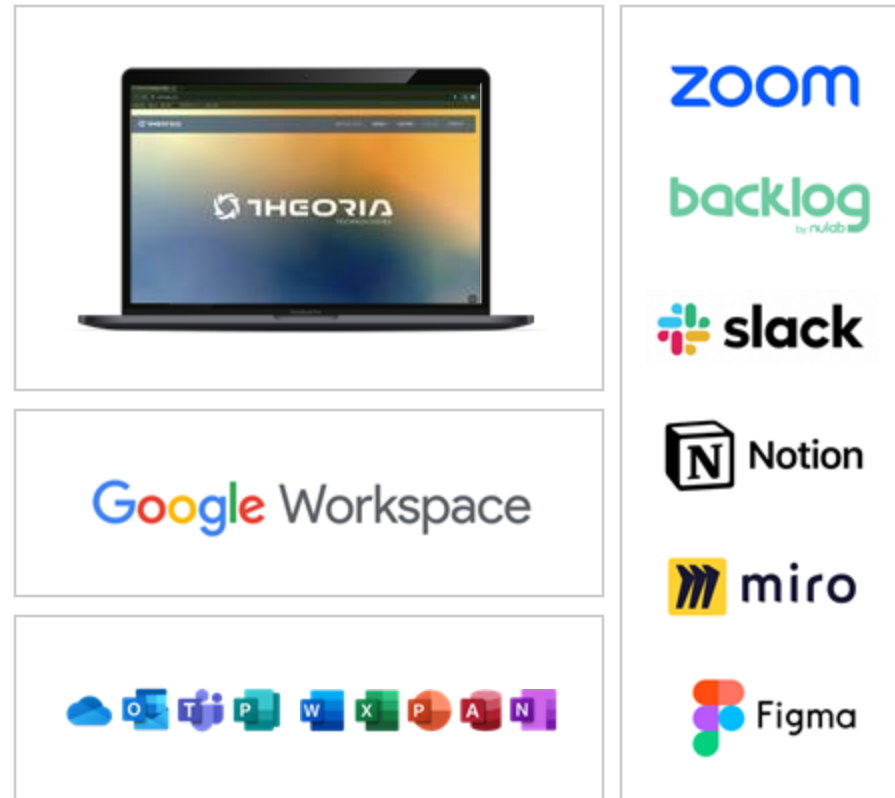
スーパーフレックスタイム制 | コアタイムなし



*いずれの制度も就労・休憩時間は労働基準法に準ずる

オンラインで完結できる業務環境

プロジェクトの進捗を常時共有できる体制や、
気軽にコミュニケーションの取れる環境を整えています。



キャリアや健康を考える機会も福利厚生で提供

従業員の将来や健康的な働き方もサポートしています。

- 学習機会



社員のキャリアアップや、
チャレンジに必要な学習機会を提供しています。

- 社員販売



エーザイの商品を社員価格で提供。
人に寄り添う会社だからこそ、充実した福利厚生。



Join us, Thanks.